『給食番長：広島弁版』好学社

作・絵：よしながこうたく／翻訳：千代田こども文庫

【01】
キーン　コ～ン　カーン　コ～ン
がんぼう小学校の　給食の時間が　はじまったんと。

【02】
どかん！ばしゃん！
「おいしいシチューは、わしにくれー！」
「きゃあ、番長やめてーや」

【03】
「よっしゃ、みんな　嫌いなもなぁー　おいといて、
はよう　遊びにいくでー！！　せいじ、はよーせーや！
まさお、グズグズしよると　おいてくでぇ」
「うわぁーい。待ってちょうだいや、番長さ～ん。
まさお、急ごうでぇ！」
「えぇいっ！　野菜嫌いじゃけぇ、わしも残しちゃろうっと」
「わしも」「ほいじゃあ、うちも～」
１年２組は、いっつも　おおさわぎじゃった。
入学以来　まだいっぺんも　給食をちゃんと食べとらんかった。

【04】
みんなが　昼休みで遊びよるとき、
給食室じゃあ　おばちゃんらが　肩をよせて泣いとりました。

「うっうっ、１年２組は　またこがあに残しとるよ……」
「もう、これで　３ヶ月ずっとなんよ」
「番長ゆうて　呼ばれとる子が　みんなをそそのかしよるんと……」
「その子を　どがーにかせなゃあいけんね」

【05】
あくる日の給食のとき、ついにはらをたてた　給食のおばちゃんらは
１年２組の教室に　のりこんじゃったんと。
「こらぁ、あんたが番長じゃね！　ちゃんとすわって食べんさい！！」
「へっへへ〜ん。いやじゃ。わしゃ　牛乳もパンも　大嫌いなんじゃ！」
番長は、ひとっつもゆうことをききゃあせん。
「待ちんさい　残しちゃあ　もったいないじゃろ！」
「こがあな給食なんか　ぜんぶ食べちゃるもんか〜」

【06】
１年２組は、その日も　ようけえ給食を　残したんと。
「へっへへ。ほいじゃあ　かたづけもすんだけぇ、遊びにいーこおっと」
「はあ、なんぼゆうても　つまらんのかねぇ……」
給食のおばちゃんらの目から　おおつぶの涙が　あふれだしたんと。
そいから　そのあくる日…

【07】
キーン　コ〜ン　カーン　コ〜ン
いつものように　給食の時間が　きたんと。
ほいでも　給食室のまえじゃ　みんながさわいどった。
「なんじゃあ！？　せいじ、どしたん？」
「番長さん、あれみてみんさい。給食のおばちゃんらが　いえでしたんだと……」
給食のおばちゃんらがおってんないと　みんなの昼は　なしになってしまいます。
「あ〜〜〜ん」「びぇぇえ〜〜〜〜〜〜ん」
「番長が　“嫌いなもんなんかぁ残せえ”　ゆうけえ、
おばちゃんらが　怒っちゃったじゃないかぁ！」
「番長、どうするんね！」
「あやまってきんさいやあ、番長！」
「なんとかしんさいやあ、番長！」
「番長！」「番長！！」

【08】
みんなが　怒りだしました。ほいでも番長は　自信満々。
「ふっふん。、ええけぇ、まかせとけぇ！
給食くらい、わしらだけでつくるけえ。いくで、まさお！」
「やるでぇ」
「せいじ！」「まかせんさい、番長さん！」
「たかふみ！」「おっけぇ、番長！」
「おばちゃんらより　うまい給食　つくっちゃろうでえ　ふっふふふ」

【09】
「せいじ！今日の献立はなんやぁ！？」
「え、えーっと、ビーフカレーとひじきのサラダじゃと！」
「よし、まさお。肉もってこいやあ！！」
「うわ〜、おもたいよう。番長！」
「そーれ、せいじ！　魚でダシとるでえ！」
「さすが番長さん、あったまええのう！」
「たかふみ！　かくし味にゃ　アップルでえ！」
「よっしゃ、番長！」
「うおおおお！！！」
トントントントントントントン！！！
番長は、すごい勢いで　いっしょうけんめい　材料を切っていったんと。

【10】
「どぅりゃああ〜〜！！
６１２人分なんかあ　朝飯まえじゃあ！
じゃんじゃん、じゃんじゃん　具を入れぇやあ！」
まぜて、まぜて、かきまぜえ〜〜！！」
「番長！　かっこええで一！」

【11】
とうとう　番長らの給食が　できあがったんと。
みんなあ　とびあがってからに　おおよろこびしたんと。
「さぁ！　食べてくれぇ」
「わーい。さすが番長、うまそうじゃのう！！」

【12】
ガッダン　ガダン
あれ？　あれあれ？　みんなが　席をたちはじめたんと。
「どしたんや！？　みんな！？」
番長は、あっけにとられたんと。
「おいしゅうない、おいしゅうないよぉ〜〜」
「こがあな給食なんか　ぜんぶくわりゃあせんよー」
「あ〜〜〜ん」「びぇぇえ〜〜〜〜〜ん」
「くわれん？　わしら　みんなのために
いっしょうけんめい　つくっちゃったのに……」

【13】
下校時間をすぎて、まわりは　すっかりくろうなってきた。
「こがぁなはずじゃなかったんじゃあ……
わしの好きなもの　えっと入れたのに……」
「番長さんの包丁さばきは　最高じゃったよ」
「ほいでも、食べてもらえにゃあのう……」

「ねぇ、番長。明日もやるん？」
「明日かぁ……」
「おばちゃんら……　もどってこんかいのう……」

【14】
くろうなって　おおなべ、食器をゴシゴシゴシゴシ。
はあ、番長らは　いまにも泣きそうじゃった。
そんとき……ガチャリ
「やっと　わかったんね？」
「あ！　その声は！？」
「おばちゃん！」

【15】
「おばちゃんらも　みんなに　残されると
悲しいんよ。おいしゅう食べてもらおうおもうて
まいにち　いっしょうけんめい　給食をつくりょうるんじゃけえ」
「そいからね、給食に入っとるんは、元気におおきゅうなるように
必要な食べもんばっかりなんよ。
ほいじゃけえ　みんなが残すと　おばちゃんらは　心配なんよ……」

【16】
「そうじゃったんじゃ！」
「おばちゃん　いままでごめんね。ほんまにありがとうね。」
「ええよ。ええよ」
「明日からは　えっと食べて　おおきゅうなりんさいよ」
「わしゃ　はようおっきゅうなって、おばちゃんのおムコさんになるけえ！」
「まあ、番長ったら。うふふふふ」
夜の給食室に　笑い声がこだましたんじゃと。

【17】
そいから　つぎの日。
１年２組の机のうえにゃあ、きれいにならんだおいしげな給食がえっとあった！
ちゃんと　すわって　給食番長の合図にあわせて、
お手手をあわせて、みんないっしょに

いっただっきまーす！

～『給食番長』広島弁バージョン作成にあたって～
このたび千代田こども文庫で、広島弁の給食番長を作成いたしました。ただ、広島弁と言いましても、地域や世代によってかなり言い回しが異なると思います。その点をご了承の上でご覧になっていただけると幸いです。